

南アメリカ・オセアニア 州

名前

- 問1 南アメリカ大陸で最大の面積を誇る国について述べたものとして、最も適切な名称を選びなさい。この国は、大陸の東側に広大な領土を持ち、かつてポルトガルの植民地であった歴史から、周囲の多くの国々とは異なりポルトガル語を公用語としているという特徴があります。 (2019年 大阪府公立入試 類似)
1. チリ 2. ペルー 3. アルゼンチン 4. ブラジル
- 問2 ブラジルの首都ブラジリアについて、その建設の背景や特徴を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2023年 大阪府公立入試 類似)
1. 内陸部の開発を目的として計画的に建設され、近代的な都市景観が世界遺産に登録されている。 2. アマゾン川の河口付近に位置し、熱帯雨林の保護と観光の拠点として建設された都市である。 3. 植民地時代から続く歴史的な港町であり、コーヒーの輸出拠点として発展した旧首都である。 4. ブラジル最大の人口を抱える経済の中心地であり、多くの日系人が居住している都市である。
- 問3 南アメリカ州の主要都市であるブラジルのサンパウロとペルーのリマについて、それぞれの降水パターンの違いを説明したものとして正しいものはどれか。なお、サンパウロの年降水量は約1618mm、リマは約2mmである。 (2023年 栃木県公立入試 類似)
1. サンパウロは6～8月の夏季に降水量が最も多くなるが、リマは海岸部に位置するため年間を通じて霧による降水が1500mmを超える。 2. サンパウロは南半球の冬季にあたる6～8月に降水量が減少するが、リマは季節に関わらず年間を通じて降水量が極めて少ない。 3. サンパウロは年間の降水量がほぼゼロに近い乾燥した気候だが、リマはアマゾン川の湿った空気の影響で夏季に降水量が増加する。 4. サンパウロは赤道直下に位置するため年間を通じて一様に雨が多いが、リマは高山地帯にあるため冬にのみ雪が降る。
- 問4 西経75度付近の経線が通り、南回帰線よりも北側の高緯度ではない熱帯地域にありながら、マチュピチュのような都市がアンデス山脈の高所に築かれた理由やその特徴として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 愛知県公立入試 類似)
1. 熱帯雨林の奥地で、大規模な灌漑設備を整えることで、1万メートル級の山々の麓に巨大な神殿を建設した。 2. アボリジニと呼ばれる先住民が、交易の拠点とするために広大な砂漠地帯に大規模な石造りの住居を築いた。 3. 鉄器を使用せず、カミソリの刃も通さないとと言われるほど精巧な石造建築技術を用いて、急峻な山岳地帯に都市を建設した。 4. ナイル川の定期的な氾濫による肥沃な土壌を利用し、平原に巨大なピラミッドなどの石造建築を立ち並べた。
- 問5 インドのデリーを中心とした正距方位図法で描かれた地図において、中心から見て南西の方角に位置し、ブラジルやアルゼンチン、チリといった国々が含まれる南半球の大陸を何といいますか。 (2024年 大阪府公立入試 類似)
1. ユーラシア大陸 2. アフリカ大陸 3. 北アメリカ大陸 4. 南アメリカ大陸
- 問6 南アメリカ大陸南部に位置し、国土面積が約280万平方キロメートルにおよぶある国について説明した資料があります。その資料によると、この国はとうもろこしの生産量が年間約5900万トンに達し、日本への輸出額も1500億円を超えるなど、農牧業が非常に盛んな国であることがわかります。この国はどこですか。 (2026年 山形県公立入試 類似)
1. ベトナム 2. ロシア 3. アルゼンチン 4. コンゴ民主共和国
- 問7 再生可能エネルギーの一つであり、動植物などの生物資源を原料とするエネルギー源を何といいますか。ブラジルにおいて、サトウキビの絞りかすなどを利用した発電や燃料としての活用が盛んに行われているものを、次のうちから選びなさい。 (2022年 山口県公立入試 類似)
1. 風力発電 2. バイオマス発電 3. 太陽光発電 4. 地熱発電
- 問8 南アメリカ大陸のアルゼンチン共和国の首都ブエノスアイレス周辺には、肥沃な土壌を持つ広大な温帯の平原が広がっています。この平原では、温暖な気候を活かした小麦の栽培や牛の放牧が盛んに行われていますが、この地域の名称として正しいものを選びなさい。 (2019年 山形県公立入試 類似)
1. パンパ 2. セルバ 3. グレートプレーンズ 4. プレーリー
- 問9 世界のとうもろこしの用途別需要の変化をまとめた統計において、1990年代末にはほとんど存在しなかった「特定の用途」への需要が、2010年代半ばには年間1億3000万トンを超える規模まで急増しています。この需要の変化が起きた背景と、その用途の名称の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。 (2018年 富山県公立入試 類似)
1. 化学肥料による土壌汚染を背景に、環境に優しい有機肥料の原料としての利用が増えた。 2. 地球温暖化対策や石油価格の変動を背景に、自動車の代替燃料であるバイオ燃料としての利用が増えた。 3. 石油資源の枯渇を背景に、石油製品に代わるプラスチック原料としての利用が増えた。 4. 発展途上国の人口増加を背景に、家畜の飼料用ではなく直接的な食用としての利用が増えた。
- 問10 オーストラリアの貿易相手国の変遷をまとめた統計によると、1960年代には主要な相手国であったイギリスの割合が大きく減少する一方で、近年では日本や中国などのアジア諸国の割合が極めて高くなっています。このようなオーストラリアの国際関係の変化について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 沖縄県公立入試 類似)
1. 自国の工業製品を輸出することを目的として、欧米諸国とのみ自由貿易協定を結んでいる。 2. 地理的に近いアジア諸国との経済的な結びつきや人的交流を重視する姿勢を強めている。 3. かつての宗主国であるイギリスとの経済的な結びつきをより強める方針に転換した。 4. ヨーロッパ諸国との貿易を維持するため、アジア諸国からの農産物の輸入を厳しく制限している。
- 問11 1960年頃のオーストラリアの統計では、かつての宗主国であるイギリスへの輸出割合が約20%を超えて最大でしたが、近年ではアジア諸国との結びつきが強まっています。近年の統計において、オーストラリアにとって最大の輸出相手国となっている国として適切なものを選びなさい。 (2022年 茨城県公立入試 類似)
1. 日本 2. 中国 3. アメリカ合衆国 4. イギリス
- 問12 アンデス山脈の高地で見られる、地形や気候の特色を生かした人々の暮らしや産業に関する説明として、最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2023年 沖縄県公立入試 類似)
1. 広大な平坦地を利用して、大型機械を用いた大規模な小麦の企業的穀物農業が盛んに行われている。 2. 乾燥した砂漠地帯が広がるため、地下水路を利用したオアシス農業によってナツメヤシが生産されている。 3. 標高による気温の変化を利用して、高地ではジャガイモの栽培、家畜としてヤマやアルパカの飼育が行われている。 4. 年間を通じて温暖で降水量が多く、斜面を利用した大規模な水田稲作が主要な産業となっている。